メンバー表

関東大学リーグ戦1部 第2節

2024/09/15
12:30 Kick Off
熊谷

日本大学（Host）				大東文化大学（Visitor）		
合計得点	前半	後半		前半	後半	合計得点
			T			
			G			
			PG			
			DG			
			計			

レフリー
鈴木賢（関東協会）
タッチジャッジ
楢岡大輝(関東協会)

日本大学

#	Pos.	氏　名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	中野 裕翔		4	167/97	伏見中学 → 京都成章高校
2	HO	西岡 昴		4	173/96	吹田RS → 石見智翠館高校
3	PR	江藤 大輝		4	175/106	ぶんごYR → 大分東明高校
4	LO	岡 亮太		2	191/102	佐賀工業高校
5	LO	セコナイア ・ブル	F	4	193/116	マリストブラザーズ → 大分東明高校
6	FL	森 天		3	167/82	神奈川DAGS → 東海大学付属相模高校
7	FL	四宮 勇斗		4	168/87	岡山JRS → 京都成章高校
8	No.8	大宮 碧海		2	186/98	河合第二中学 → 御所実業高校
9	SH	福田 涼平		3	169/74	藤森中学 → 京都成章高校
10	SO	徳永 優太		4	174/85	帯山中学 → 佐賀工業高校
11	WTB	石黒 康生		4	175/86	各務原RS → 岐阜工業高校
12	CTB	古寺 将希		2	168/80	喜連中学 → 布施工科高校
13	CTB	ジョアペ ・ナコ	F	4	181/95	クイーンヴィクトリアスクール → 大分東明高校
14	WTB	筒井 晴太郎		2	183/81	南信州JRS → 中部大学春日丘高校
15	FB	半田 翔彰		2	183/87	伊都YR → 福岡工業高校
16	Re.	石川 莉央		2	177/90	世田谷RS → 報徳学園高校
17		本間 颯太		4	170/95	ブレイブルーパス府中JRC → 國學院大學久我山高校
18		松井 我空		2	180/115	大分RS → 佐賀工業高校
19		柴田 爽翔		2	175/84	西東京RS → 日本大学高校
20		マラカイ ・ナワイカバカバ	F	2	186/100	LeleanMemorialSchool → LeleanMemorialSchool
21		神崎 朝飛		1	176/86	日本大学藤沢高校
22		北池 天将		2	165/68	大阪RS → 御所実業高校
23		山根 壮太		2	176/88	吉田中学 → 日川高校

大東文化大学

#	Pos.	氏　名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	小田桐 祭		3	174/107	磐城高校
2	HO	嵯峨 嗣侃		4	169/97	将軍野中学 → 秋田中央高校
3	PR	リサラ ・フィナウ	F	4	189/120	青森山田高校
4	LO	江角 拓馬		2	183/97	長岡第二中学 → 洛北高校
5	LO	佐々木 柚樹		4	188/105	八戸工業高校
6	FL	蓑洞 功志		4	173/90	御田中学 → 御所実業高校
7	FL	齋藤 泰靖		3	172/92	秋田中央高校
8	No.8	板橋 弦大		4	178/99	シルクスRS → 桐生第一高校
9	SH	足立 祥英		4	170/73	城南スポーツRC → 東福岡高校
10	SO	福井 真仁		4	171/82	楠葉中学 → 京都成章高校
11	WTB	大方 維織		1	166/64	ワセダクラブ・RS → 青森山田高校
12	CTB	ハニテリ ・ヴァイレア	F	4	180/100	青森山田高校
13	CTB	橋本 颯太		3	177/90	熊谷東中学 → 熊谷工業高校
14	WTB	神田 永遠		4	170/82	浄心中学 → 中部大学春日丘高校
15	FB	タヴァケ ・オト	F	3	182/97	御所実業高校
16	Re.	大西 樹		3	166/93	西中学 → 御所実業高校
17		橋口 博夢		2	167/94	浦和RS → 昌平高校
18		石原 宗一郎		3	176/112	矢田中学 → 栄徳高校
19		中森 悠路		2	187/103	柏中央高校
20		ノア ・トファエオノ	F	1	191/110	WaverleyCollege
21		山本 真太郎		4	169/75	あびこRS → 東京農業大学第二高校
22		原田 光貴		4	181/84	岡山RS → 石見智翠館高校
23		小澤 匠		1	180/89	函館RS → 札幌山の手高校

＊背番号の白抜きはキャプテン ＊資格は F:外国籍、A:アジア、E:特別 ＊メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』